

2022 年度 第 7 回 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022 年 10 月 24 日(月) 17 時 30 分～ 18 時 00 分
開催場所	中部労災病院 2 階 講堂
出席委員名	梅村敏隆神経内科部長(委員長)、田中宏太佳リハビリテーション科部長(副委員長)、栗原康彰薬剤部長(副委員長)、牧田和也整形外科医師、森春樹薬剤副部長、木村弘子看護副部長、北川恵看護師長、荒木淳会計課員、森本務会計課員、杉野佳織医事課員、田代俊孝仁愛大学学長、鈴木進也いぶき法律事務所弁護士

議題	武田薬品工業株式会社の依頼による慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象とした TAK-771 の第3相試験
審議事項	安全性情報等に関する報告
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	梅村敏隆委員長、栗原康彰副委員長、森春樹委員は、審議・採決に不参加 牧田和也委員は途中参加のため本議題は欠席

議題	日本新薬株式会社の依頼による NS-580 の第 II 相試験
審議事項	治験に関する変更(被験者の募集の手順に関する資料、治験分担医師の変更)
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	牧田和也委員は途中参加のため本議題は欠席

議題	慢性腎臓病患者を対象とした心・腎アウトカムを評価する、エンパグリフロジン 1 日 1 回投与に関する国際多施設共同、無作為化、並行群間、二重盲検、プラセボ対照比較臨床試験:治験継続の適否
審議事項	治験終了報告
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	なし

議題	アヅヴィ合同会社の依頼による巨細胞性動脈炎患者を対象としたウパダシチニブの安全性及び有効性を検討する第 III 相臨床試験:治験継続の適否
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	栗原康彰副委員長は審議・採決に不参加。

議題	糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化、(用量群内)二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験:治験継続の適否
審議事項	治験実施計画書の変更

審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	なし

議題	非糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化, (用量群内) 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間比較試験: 治験継続の適否
審議事項	治験実施計画書の変更
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	なし

議題	日本人被験者を対象とした全身性エリテマトーデスの国内第 2 相試験: 治験継続の適否
審議事項	治験実施計画書からの逸脱報告
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	栗原康彰副委員長は審議・採決に不参加。

議題	アッヴィ合同会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした ABBV-154 の第 II 相試験
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用等 治験実施計画書の変更 治験実施計画書からの逸脱報告
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	栗原康彰副委員長は審議・採決に不参加。

議題	非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第 III 相試験: 治験継続の適否
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用等 治験実施計画書の変更
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	なし

議題	日本製薬株式会社の依頼によるステロイドパルス療法で効果不十分な自己免疫性脳炎患者を対象に NPB-01 の有効性及び安全性を評価する第 III 相比較試験: 治験継続の適否
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用等
審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	梅村敏隆委員長、栗原康彰副委員長は審議・採決に不参加。委員長代行として、田中宏太佳副委員長により審議・採決。

議題	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による成人の慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (CIDP) 患者を対象とした Nipocalimab の第 II / III 相試験
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用等 治験実施計画書の変更

審議内容	委員からの意見・異論はなし。
結果	承認
特記事項	梅村敏隆委員長、栗原康彰副委員長は審議・採決に不参加。委員長代行として、田中宏太佳副委員長により審議・採決。